

決算特別委員会の審査

一般会計など18議案を認定

平成21年度の決算議案の審査をするため、決算特別委員会を設置し、9月21日、22日、24日の3日間、審査が行われました。一般会計歳入歳出決算など4議案が賛成多数で、14議案が全会一致でいずれも認定されました。主な質疑と答弁の内容は、次のとおりです。

一般会計

歳入

委員 財産の売却収入ではインターネット公売などを行っているか。

納税課長 平成19年から、年2回の公売を行っています。

委員 公営住宅の入居者が市税を滞納している場合の対応は。

納税課長 一部滞納があります。収納対策に努めています。

委員 歳入確保のために広告などの営業活動を積極的

広報情報課長 市のホーム

ページで実施しています。

企画課長 新たな収入確保は重要なので、先進地事例を収集して、できるところから取り組んでいきたい。

議会費・総務費・消防費 議員の健康管理の実態は。

職員課長 長期病欠職員は5名です。3年で失職になります。

委員 総合支所庁舎の清掃委託費が、庁舎によって大幅に違いがあるが内容は。

市長 財政が厳しいことを共有して、各支所の職員で工夫して対応していきたい。

委員 行財政改革の一環で、

職員数の適正な配置を望むが。

職員課長 平成27年には、退職者がピークを迎えます。その後は、平準化されます。

委員 電算業務委託によって職員数を抑制できるのではないか。

企画課長 すでに業務では電算化が進んでおり、職員数を減員できる要因とは考えていません。

委員 利率の高い市債の内訳は。

財政課長 最終年度6・0%以下は平成33年が期限です。

民生費・衛生費

委員 介護慰労金の役割は。

高齢福祉課長 在宅介護の内容は、いろいろな状況があるので、介護慰労金を含め、今後、研究していきま

委員 精神保健福祉相談事業では、どんな相談が寄せられているか。

健康管理課長 毎日数人から寄せられています。アルコール依存症などの内容です。

委員 予備費の充用が目立つが内容は。

財政課長 事業の緊急性が高いものから予備費充用を行っているいきます。

委員 新型インフルエンザ接種費用助成事業の今後の対応は。

健康管理課長 去年は、弱毒性であったので、適切な対応ができました。今年度も保健福祉事務所を中心に対応していきます。

労働費・農林水産業費 ・商工費・土木費

委員 間伐促進対策事業で伐採した間伐材の利用は促

進できないのか。

農林課長 針葉樹は、樹齢25年から40年にかけて間伐

しますが、木材の需要も低く、経費の負担が多く事業化できないのが現状です。

委員 道路の一般補修は。

土木管理課長 自治会からの要望は、217件で、その内75%を対応しました。

委員 竹林整備事業では、破碎機の活用や伐採した竹を利用して、竹炭をつくるということだが。

農林課長 竹炭については、現在、研究中です。

委員 電源立地地域対策交付金での事業内容は。

土木管理課長 充当先は、各地区の舗装工事等に執行しています。補助金は、平成22年度で終了です。

委員 渋川観光協会と伊香保温泉観光協会との統合は。

観光課長 平成23年4月の統合に向け現在協議中です。

委員 田舎ん家利用促進事業は、入居済みの方には好評だ。今後、空き家紹介など広報の拡大が必要では。

農林課長 パンフレットな

どを作成し、銀座の「ぐんまちゃん家」で配布するなどしていきます。また、ホームページ等にも掲載していきます。



今後の展開が期待される田舎ん家事業

していきます。

委員 経済効果を目的に設置した彫刻設置事業では、その効果が現れたのか。

美術館長 経済効果についてはわかりませんが、好評をいただいております。今後、広報に努めていきたい。

市長 今後、設置場所等については、検討していきます。

委員 文化財保護費での、調査委託料の内容は。

文化財保護課長 北橋総合支所の議場を改修して、文化財センターにするための調査を行いました。階段等を撤去して200㎡程度の床を作る計画です。

委員 図書館事業では、バーコード化などが進んでいるが、ICチップなど時代に即した手立てが有効だ。閉館時間18時も見直し延長すべきだ。

図書館長 ICチップについては、費用がかかるので検討していきたい。

閉館時間については、現状では困難です。

委員 旧渋川公民館の保存

学校管理課長 平成23年度の統一に向け、慎重に検討

の市民要望の行方は。

文化財保護課長 保存希望者の代表、渋川商工会議所会頭と協議中です。

委員 学校・家庭・地域三者連携推進事業の内容は。

学校教育課長 ブロックごとの活動予算や、実践発表会、講演会などを実施し、携帯電話の対応リーフレットなどを作成し、配布しました。

委員 学校管理費の内容は。
学校管理課長 修理、備品の購入など各学校に配分しています。



時間延長が望まれる渋川図書館

委員 国民健康保険特別会計
税率改定が収入未済

額に影響を与えたのではないかと。

保険年金課長 収入未済額が10億円を超えましたが、公費負担を多くして低所得者負担を軽減しました。

また、軽減枠の拡大も同時に行いました。

委員 健康指導事業の24時間電話相談は、国保加入者のみの対象ではなく市民全体のサービスにすべきだ。

保険年金課長 すでに利用者においては、どなたでも利用できています。今後も広報等で、周知を図っていきます。

後期高齢者医療特別会計
委員 昨年度と比較して収入未済額が増額になった理由は。

保険年金課長 制度移行の影響が考えられます。制度開始間近なので、成熟度が足りないのが現実です。

介護保険特別会計
委員 ケアマネジャーに対するフォローは。

地域包括支援センター所長 研修を年4回行い、対応をしています。今後は、年

6回に研修を増加して、連携を図りながら事業を行っています。

委員 一般会計で配食サービスを実施しているが、より一層サービスを充実させるために介護保険で実施できないか。

保健福祉部長 配食サービスは、一般会計で行っていたと考えています。今後は総合的に判断していきます。

病院事業会計
委員 赤字解消のため、外部人事の起用などが必要ではないか。

病院長 医局関連の医師の招へいが重要です。医師確保専門の職員の配置などを希望しています。

水道事業会計
委員 北橋地区の県央第2水道の利用料の減額は。

水道課長 来年度が契約更新です。県には、値下げの要望をしています。

水道部長 要望しておりますが、値下げは厳しいようです。現状維持でお願いしています。